



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2016～2017年度 RI会長 ジョンF. ジャーム
RIテーマ 人類に奉仕するロータリー

クラブテーマ「出会いに感謝&ありがとう」会長 中山和雄
副会長 山口辰哉 幹事 米山晴敏

第1286回 例会
2016.7.29(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「四つのテスト」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 中山和雄君

こんにちは。今日は亥角ガバナー補佐においでいただきありがとうございます、後程ご挨拶をいただきますが先に失礼致しまして御挨拶を致します。



今年度の会長挨拶と致しましてはテーマである『出会いに感謝&ありがとう』を取り入れ、出会いにはいろいろ

ある事でしょうがこのせせらぎ三島ロータリークラブに入会した経緯等を紹介させていただいております。

今日は兼子さんの紹介をさせていただきます。兼子さんは沼津に生まれ父親が愛知で海産問屋を始めたため幼少のころは愛知県で裕福に過ごしていたそうです。戦争で店がなくなり13歳の時に沼津に帰郷し高校は夜間に通い苦勞の時もあったそうですが、大学は両親の仕送りで昼間勉強に存分に励むことができたそうです。大学を卒業後三島信用に勤務するようになりましたが3～4年後トラブルに巻き込まれ三信勤務が嫌になり三島信用を退社し14～15年間いろいろな仕事をやり42歳の時に今の会社富士精工株式会社を立ち上げ今では仕事も順調で経営も安定した為、息子に譲り会長としてのんびりとロータリーを楽しんでいます。ロータリーに入ったきっかけは1989年6月会社の会計をお願いしていた土屋 忠さん土屋 巧さんの父親から今度三島市で3番目のロータリークラブが設立されるので入会してはどうだろうかと勧められ、今入会すればチャーターメンバーになれるので、との話でしたがまだロータリーの事も良くわからず思案していました。しかし事業もまだまだと言う事で一回目は断りましたが、その後すぐに仕事でお世話になっている静岡コンサルタントの高野内社長と石渡さんが再度見えてどうしても「寿司屋」で口説かれ入会する事になりました。寿司を食べたのが失敗であり成功であったそうです。入会后27年が過ぎいろいろな方との出会いや、いろいろな事もあったそうですが良い経験をし、また良い友達も出来た事を感謝しているとの事です。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/34	73.53%	31/34	91.18%
今回	24/33	72.73%	会員総数	36名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、内田君、小林君、杉山(順)君、杉山(隆)君、田中君、服部君、矢岸君、山本君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、澤田君、渡邊君)

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

亥角裕巳第2分区ガバナー補佐(三島西RC)
平出利之君(G補佐事務局・三島西RC)
前田博利君(三島西RC)

委員会報告

国際奉仕委員会

兵藤弘昭君

本年度の地区補助金の金額が決定しました。
20万円申請に対して160200円の数額となりました。
来年二月十日の贈呈式には多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

今日の料理



ガバナー補佐挨拶

静岡第2分区ガバナー補佐
亥角裕巳君



2016年～2017年度第2分区ガバナー補佐を仰せつかりました三島西ロータリークラブの亥角です。皆様のご指導を賜りながら精一杯勤めて参ります。

ジョンF・ジャーム国際ロータリー会長の2016-17年度テーマは「人類に奉仕するロータリー（ROTARY SERVING HUMANITY）」です。ロータリーには世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があり、今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると明言しております。

生子哲男第2620地区ガバナーもRI方針を受け今年度10項目の地区目標を掲げました。中でも最優先事項として会員増強を示し、会員を絶えず増強していなければロータリーは自然に減少してしまう。平均年齢の高いクラブは若返りが必要であり、意欲と思いやり知恵にあふれた40歳以前の若い人、女性等現役で働いている人たちがロータリーに入りたくなるような柔軟性のあるクラブが必要であると述べています。ITを推進しMyRotaryに登録しロータリークラブセントラルを利用しRI・地区との情報共有、交換を推奨しています。また今年度ロータリー財団100周年記念の年であり年次寄付の増額、大口寄付者を募集するとともに、補助金の積極的な活用を推奨しています。さて2016年4月に開催された国際ロータリー規定審議会で採択された制定案はクラブ運営にかかわる大幅な改定が行われました。

国際ロータリーも時代の変化とともに柔軟性と多様性を求められていますが、各クラブにはそれぞれの地域性や歴史・伝統があります。「魅力あるロータリー」の本質について各クラブのご意見を伺いコミュニケーションをはかりながら静岡第2分区の認識が共有できれば幸いです。



ROTARY NEWS

規定審議会が閉幕：より多くの柔軟性がクラブに

2016年規定審議会が閉会し、ロータリー史に残る多くの重要な決定が行われました。

今回の審議会では、例会スケジュールや会員身分に関してより多くの裁量をクラブに委ねる立法案や、3年にわたって4ドルずつ人頭分担金を増額する立法案が採択されました。規定審議会は、3年ごとにシカゴで開催され、世界中から集まる代表議員がロータリーの組織規定に変更を加える立法案を審議します。審議会で採択された変更は、7月1日より有効となります。

今回の審議会は、柔軟性を増加する案件に多くの注目が集まりました。一つは、クラブが月に少なくとも2回以上の例会を行う限り、いつ、どのくらいの頻度で例会を開くか、あるいは例会をキャンセルするか、また何をもって例会とするかについて、より多くの裁量をクラブに与えるものです。もう一つは、会員身分について新しい試みができる柔軟性をクラブに与えるものです。これらの案件はいずれも採択されました。

代表議員はまた、RI定款から会員資格6項目を削除し、「職業上および(または)地域社会でよい評判を受けており、地域社会および(または)世界において奉仕する意欲のある人」という簡潔な会員資格に変える案件も採択しました。

従来型クラブとEクラブに区別をなくす立法案が採択されました。これは、クラブが既に多様な方法で柔軟に例会を開いており、従来型とEクラブを区別する必要がないと判断されたためです。ただし、クラブ名に“e-club”（Eクラブ）が入っているクラブは、その名称を維持できます。

細則から入会金への言及箇所が削除されます。本件の提案者は、入会金への言及は、ロータリーの現代的なイメージを促進するものではないと主張しました。

会員増強が組織の最優先事項であることを認識し、会員増強の常設委員会が設置されました。また、ポリオ撲滅が最優先される目標であることが再確認されました。



スマイルボックス

米山晴敏君：亥角ガバナー補佐、事務局の平出さん、いらっしやいませ。大変ですが一年間がんばって下さい。

土屋 巧君：亥角ガバナー補佐、平出様、ようこそいらっしやいました。今年一年よろしくお願ひ致します。